

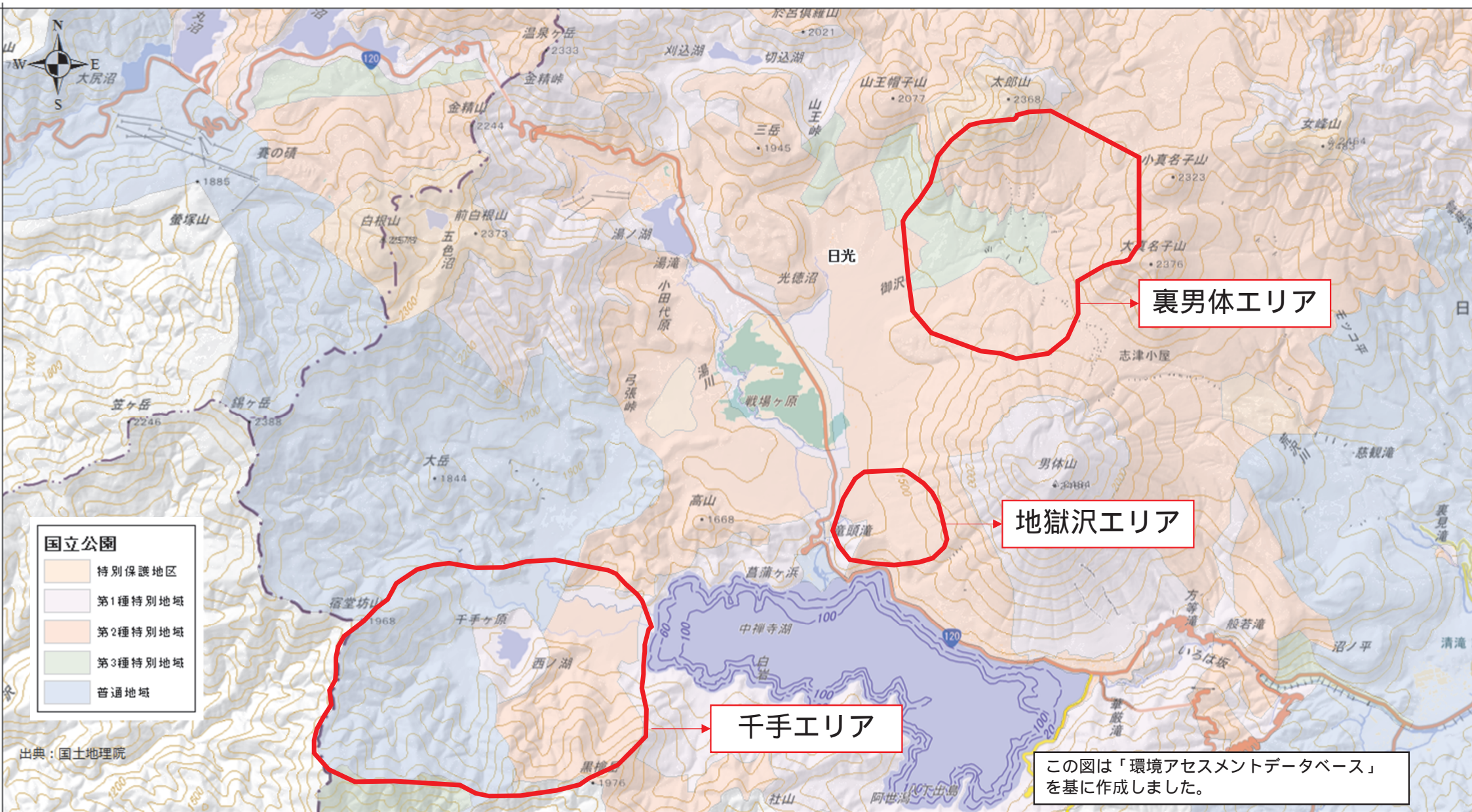
課題

- ・ ガイドの知識や技術にばらつきが生じている。
- ・ 顧客のニーズにあった知識と技術を身に着け、安心安全なガイドを提供していくためにも研修育成制度を備えたガイド団体の組織化（事務局機能が重要）
- ・ ガイドが生業として成り立つ環境づくり（ガイド料金の適正化：値上げ）
（アメリカイエローストーン国立公園のガイド事業者の講演では、1日7万円のガイド料金（移動交通費・レンタル品・おやつ等含む）でないと事業として成り立たない）
- ・ 自然ガイド事業の認知度の向上（官民あがてのPR）
- ・ 自然ガイド情報の窓口の開設とガイド団体組織化後の情報の発信
- ・ オーバーユース解消と奥日光の魅力再発見のためのコース外の地域への安全安心・自然資源等保護と利用のためのガイド付きツアーの促進



将来像

- ・ 「奥日光地域ガイド組織化の概要」の組織化スケジュールに沿った活動
 - ・ 奥日光地域の地域合意に基づく「仮称：自然資源等利用促進エリア」の設定と自然ガイドプログラムの実施
 - 1) 千手エリアでの夜間の野生動物生態観察ツアー等
 - 2) 裏男体エリアでの修験道体験ツアー
 - 3) 地獄沢エリアでの水源と巨木の森をたどるツアー
 - ・ ガイド組織の研修制度（英語ガイド研修等）により育成された若手ガイドによるインバウンドにも人気の自然ガイドプログラムの実施
- 官民一体となった「仮称：自然資源等利用促進エリア」を含めた協働型管理運営体制の確立（満喫プロジェクト地域協議会の運営体制への移行）
- お客様目線で快適な自然ガイドを実施していくための効果的な基盤整備と維持管理（清潔で快適なトイレの整備と毎日のトイレの清掃等）
- そのための新たな工夫（民間の経営ノウハウや技術力，資金を活用した官民協働事業等）



- 国立公園**
- 特別保護地区
 - 第1種特別地域
 - 第2種特別地域
 - 第3種特別地域
 - 普通地域

裏男体エリア

地獄沢エリア

千手エリア

この図は「環境アセスメントデータベース」を基に作成しました。

出典：国土地理院

千手エリア



地獄沢エリア



裏男体エリア

